

(参考)

秘

建設資材・労働力需要実態調査票【土木・その他部門】

※調査対象工事が未着工の場合は、余白に「未着工」と朱書きの上、ご返送下さい。

調査機関 国土交通省

整理番号

1	2	3	4

1. 調査趣旨

この調査は、建設事業の円滑な実施を図るため、主要な建設資材及び労働力の工事費の1単位当たりに必要な資材量・労働力を把握することにより、建設事業に必要な資材量及び労働力の短期・長期の需要見通しと、これに基づく資材及び労働力の需給の安定化対策を推進するための基礎資料を得ることを目的として実施するものです。

2. 調査実施

この調査は、国土交通省の委託によって、特定非営利活動法人 SCOPが実施するものです。
この調査票に記入された内容は、上記の目的以外に使用することは決してありません。
なお、調査対象の抽出は工事単位で行うため、**1事業所に2通以上の調査票が送られることがあります。**
その際は、ご面倒でもそれぞれの調査票に記入して下さい。

3. 調査内容

- I. 工事内容調査 … 調査対象工事の請負契約金額、工期等
- II. 主要資材量調査 … 調査対象工事に使用した資材量
- III. 労働力調査 … 調査対象工事に従事した労働者の延べ人数

4. 調査対象工事

この調査票のタイトルは【土木・その他部門】となっていますが、公共工事の場合「建築」以外のすべての公共工事を対象としていますので、電気設備工事、機械設備工事等も対象となります。

5. 調査票の提出期限・提出先・問い合わせ先・写しの保管

- (1)記入済みの調査票は、同封の返信用封筒にて**11月29日(金)まで**にご投函下さい。
なお、提出先(返信用封筒に印刷してあります)は、特定非営利活動法人 SCOPとなっております。
- (2)調査についての問い合わせ先は、この調査票の8ページにありますので、ご参照下さい。
- (3)電子媒体(エクセル)でのご記入を希望される方は、8ページに記載されたURLから調査票をダウンロードしてご使用下さい。
- (4)後日、調査票の記入内容について問い合わせをさせていただく場合がありますので、**記入済みの調査票の写しを保管しておいて下さい。**

6. 調査票記入者名

貴事業所の名称及びこの調査票を記入された方の所属、氏名等を記入して下さい。

※事業所名・事業所所在地は既に記載しておりますが、調査対象工事に該当する事業所名・事業所所在地と相違がありましたら修正願います。

訂正例) 事業所名: ○○建設(株) → ▲▲建設 ■■工事事業所 (ここの記載は1工事に対する事業所名を記載願います。)

事業所名				
事業所在地	(〒 -)			
所属部課名	部	課	氏名	電話
メールアドレス				

I. 工事内容調査

今回、調査対象とさせていただく工事は、平成24年度に貴事業所が国土交通省へ提出した「建設工事受注動態統計調査票(甲)」から抽出した次の工事です。

工事件名				
発注者		受注動態統計調査票提出月		請負契約額

※請負契約額が設計変更等による増額分のみに該当している場合がありますが、本調査では当初契約も含めて調査対象としております。

上記の工事の内容を下に記載しました。左欄の記載内容に誤りがある場合は、右欄に正しい工事内容を記入して下さい。(左欄は、「建設工事受注動態統計調査票(甲)」より確認した内容を記載しております。)

工事内容		正しい工事内容			
施工場所	→	都府道県	5	6	5,6カラムは記入不要
契約年月	この工事の発注者との最初の契約年月を記入してください	平成	7	8	年 9 10 月
実際の工事着工年月(現場作業開始年月)		平成	11	12	年 13 14 月
実際の完成または工事完成予定年月	→	平成	15	16	年 17 18 月

1. 最終工事請負契約金額(消費税相当額を含む)

<設計変更等による増減額を含む>

百億	十億	一億	千万	百万	十万	万円
19	20	21	22	23	24	25

※万円未満は四捨五入して下さい。

2. 発注者からの無償支給材評価額(消費税相当額を含む)

<支給当時の時価で換算する>

百億	十億	一億	千万	百万	十万	万円
33	34	35	36	37	38	39

※万円未満は四捨五入

※無償支給材料評価額は、発注者から無償で支給された資材について、支給当時の時価で換算した額を記入して下さい。換算は、製品カタログ、建設物価等を参照して下さい。



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

◎記入に当たっての注意点(資材関連)

- 資材分類の説明(この表は、土木-3の説明です)

資材	品種	単位	コード	内容							
セ	メ	ト	t	01	普通ポルトランド、早強ポルトランド、高炉、フライアッシュ、特殊セメント、カラーセメント、白色セメント等。ただし、生コンクリート、コンクリート2次製品に使用されているものは除く。						
生	コ	ン	ク	リ	ー	ト	m ³	02	各種配合生コンクリート。		
コン ク リ ー ト 二 次 製 品	コ	ン	ク	リ	ー	ト	管	t	03	ヒュー管、PC管、鉄筋コンクリート管、無筋コンクリート管、水道用石綿セメント管、ロール転圧鉄筋コンクリート管、スケット付スパンパイプ、コンクリート製トラフ等。	
	コ	ン	ク	リ	ー	ト	ボ	ー	t	04	RCボール、PCボール、RCパイプ、PCパイプ、PHCパイプ、特殊パイプ等。
	コ	ン	ク	リ	ー	ト	ブ	ロ	t	07	積ブロック、張ブロック、連結ブロック、のりわくブロック。
	イ	ン	タ	ー	ロ	ッ	キ	ン	m ²	10	普通インターロッキングブロック、透水性インターロッキングブロック、植生用インターロッキングブロックで、歩道、コミュニティ道路、駐車場、公園、車道、車両進入道、バス停車帯、工場ヤード、コンテナヤード等に使されるもの。
	道	路	用	等	コ	ン	ク	リ	t	12	舗装用コンクリート平板、鉄筋コンクリートU型及び蓋、遠心力鉄筋コンクリートU型及び蓋、コンクリートL型、鉄筋コンクリートL型、遠心力鉄筋コンクリートL型、コンクリート境界ブロック、遠心力鉄筋コンクリート境界ブロック、並木ますブロック、下水道用マンホール、雨水・集水・汚水ます及び蓋、組合わせ暗きよブロック、その他の各種街きよ用材等。
骨 材	そ	の	他	の	コ	ン	ク	リ	t	13	鉄筋コンクリートプリズム、鉄筋コンクリートベンチプリズム、スラブ橋用プレストレストコンクリート橋げた、けた橋用プレストレストコンクリート橋げた、コンクリート系セメント、コンクリート枕木、スラブ軌道、消波根固めブロック、テトラポッド、ボックスカルバート、ケーンセルラーブロック、各種擁壁ブロック等。
	砂								m ³	14	現場練りコンクリート用、モルタル用、盛土用、埋戻し用に使用する砂。ただし、生コンクリート、コンクリート2次製品、アスファルト合材に使用されているもの、品質の劣る山砂、浜砂、シラス等は除く。なお、コンクリート塊若しくはアスファルト・コンクリート塊から製造した再生材は、コード「19」の「再生砂」へ記入する。
	砂								m ³	15	現場練りコンクリート用、盛土用、埋戻し用に使用する砂利。ただし、生コンクリート、コンクリート2次製品、アスファルト合材に使用されているものは除く。なお砂利等を破砕して碎石としたものはコード「16」の「碎石」へ記入する。
	砕								m ³	16	現場練りコンクリート用、盛土用、埋戻し用に使用する砕石で、コンクリート砕石、単粒度砕石、クラッシュラン、粒度調整砕石、(割)り石、切込砕石、スクリーニングス、ダスト、砂利砕石等。ただし、生コンクリート、コンクリート2次製品、アスファルト合材に使用されているものは除く。なお、コンクリート塊若しくはアスファルト・コンクリート塊から製造した再生材は、コード「20」の「再生砕石」へ記入する。
	再	生							m ³	19	コンクリート塊もしくはアスファルト・コンクリート塊から製造した砂で、現場練りコンクリート用、モルタル用、盛土用、埋戻し用等使用する砂。ただし、生コンクリート、コンクリート2次製品、アスファルト合材に使用されているものは除く。新材は、コード「14」の「砂」へ記入する。
再 生 骨 材	再	生	砕	石					m ³	20	コンクリート塊もしくはアスファルト・コンクリート塊から製造した砕石で、路盤材等使用する再生クラッシュラン、再生粒度調整砕石等。ただし、生コンクリート、コンクリート2次製品、アスファルト合材に使用されているものは除く。新材は、コード「16」の「砕石」へ記入する。
石									m ³	17	角石、板石、間知石、割石、雑割石等。

(記入例) 下水道工事におけるヒューム管の設置工事を例とします。

工事を着工して、3ヵ月目に820tのヒューム管を調達。同時に、生コンクリート14m³を使用。

4ヵ月目に290tのヒューム管を調達。同時に、生コンクリート7m³を使用。

[illegible]

行ごとに必ず左の総計と、右の各値の総和が一致するように、記入してください。

主要資材量の説明(この表は土木-5の説明です)

資材	形態	品種	単位	コード	内容
鉄鋼製品 (注1)	普通鋼材	H 形 鋼	t	27	ロールH形鋼、広幅、中幅、細幅等各種圧延H形鋼(溶接によりビルトアップしたH形鋼はコード「31」欄へ記入)。
		そ の 他 の 形 鋼 (除 く H 形 鋼)	t	28	H形鋼を除く他の形鋼(冷間成形による軽量形鋼を含む)。
		鋼 矢 板	t	29	鋼矢板、軽量鋼矢板 等で埋設したもの(引き抜き撤去分は仮設材扱いとし、コード「37」欄へ記入)。
		棒 鋼	t	30	異形棒鋼、丸鋼、平鋼 等。
		厚 中 板	t	31	厚み3mm以上の鋼板(ビルトアップH形鋼、溶接四面ボックス等を含む)。
		鋼管杭・鋼管矢板	t	32	鋼管杭、及び鋼管矢板 等。
		構 造 用 鋼 管 (含 む コ ラ ム)	t	33	一般構造用円形、角型鋼管 等。
		そ の 他 の 鋼 材	t	35	(注2)を参照して下さい。
	仮設材	H 形 鋼	t	36	①算出方法は、(注3)を参照して下さい。 ②仮却費、損料計上のもの(リースによるものを含む)で引き抜き撤去されたもの。 ③仮設材には仮事務所、仮宿舎、資材置場等の間接的なものは含めません。 ④新規購入、他の工事からの転用、リースの区分を問わず、調査対象工事に投入した数量を記入して下さい。
		鋼 矢 板	t	37	④新規購入、他の工事からの転用、リースの区分を問わず、調査対象工事に投入した数量を記入して下さい。
		そ の 他	t	38	⑤仮設材で転用したもの及び転用後に全損になったものは含みますが、捨て型枠、埋設等で転用されずに当初から全損となるものは本設材として各品目欄に記入して下さい。
	特殊鋼	鋼 材	t	39	ステンレス鋼、高抗張力鋼、耐候性鋼、低温用鋼 等
	瀝 青	材	t	41	ストレートアスファルト、ブローンアスファルト、コンパウンド等。ただし、アスファルト合材に使用されているものは除く。
アスファルト合材(再生除く)	t	42	道路用アスファルトコンクリート等。再生物は、コード「43」欄へ記入する。		
再生アスファルト合材	t	43	再生道路用アスファルトコンクリート等。新品物はコード「42」欄へ記入する。		

(注1)鉄鋼製品には、鑄鉄品、鑄鋼品等は含めないで下さい。

(注2)その他の鋼材は以下のような資材を対象としています。これらの使用数量を記入して下さい。

品種	内容
配管用鋼管	水道、ガス等の配管用鋼管
その他鋼材	薄板、亜鉛鉄板等で、コード「27」～「33」のいずれにも属さないもの。ただし、鉄線、針金、釘、金鋼、ボルト、ナット、PC鋼線等の線材二次製品や、高欄、メタルラス等の鉄鋼加工製品は対象外です。

・鋼製仮設材の使用量は、現場に投入した期間と量から算出します。

③5ヶ月目に金属製型枠パネル82tを投入して、6ヶ月間リリース。

鋼矢板の場合		数量×期間	3ヵ月目	4ヵ月目	5ヵ月目	6ヵ月目	7～9ヵ月目	10～12ヵ月目
①	(投入一回目) 47×9ヵ月	← 4 7 ----- 4 7 ----- 4 7 ----- 4 7 -----					47×3ヵ月 =141	47×2ヵ月 =94 →
②	(投入二回目) 39×5ヵ月	← ----- 3 9 ----- 3 9 ----- 3 9 -----					39×2ヵ月 =78 →	
延べ			4 7	8 6	8 6	8 6	2 1 9	9 4
鋼製型枠の場合								
③	鋼製型枠を 使用	← ----- 8 2 ----- 8 2 -----					82×3ヵ月 =246	82×1ヵ月 =82 →

従って、記入の仕方は、下記のようになります。(鋼製型枠はコード「38」その他仮設材の欄に記入)

品種	単位	コード	合計												3ヵ月目					4ヵ月目					5ヵ月目					6ヵ月目					7～9ヵ月目					10～12ヵ月目					
			ナ	オ	ク	フ	セ	ト	ア	キ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	リ	ニ	ホ	ヘ	ト	テ	ダ	デ	ド	ニ	ホ	ヘ	ト	テ	ダ	デ	ド										
			9	10	11	12	13	14	15	16	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56					
			mm ³																																										
鋼矢板	t	37					6	1	8				4	7				8	6				8	6				8	6				2	1	9				9	4					
その他の	t	38					4	9	2																				8	2				8	2				2	4	6				8

行ごとに必ず左の総計と、右の各値の総和が一致するように記入してください。

整理番号	1	2	3	

II-(2)主要資材量(鉄鋼製品、瀝青材等)

対象工事に使用した資材の使用数量を現場に到着した時期別に記入して下さい。該当のない資材は0を記入して下さい。

[illegible]

◎記入に当たっての注意点(労働力関連)

- ### ◎職種内容の説明

職種	コード	内容
大 工	56	大工工事について相当程度の技能を有し、家屋等の建築、屋内における造作等の作業について主体的業務を行うもの。
と び 工	57	高所・中空における作業について相当程度の技能及び高度の肉体的条件を有し、杭打ち、足場の組立、解体、重量物の捲上げ、据え付け、鉄骨材の建方、巻き上げ等の作業について主体的業務を行うもの。
左 官	58	左官工事について、相当程度の技能を有し、土、モルタル、プラスター、漆喰、人造石の壁材料を用いて壁塗り、吹き付け等の作業について主体的業務を行うもの。
運 転 手 (特 殊)	59	重機械の運転及び操作について相当程度の技能を有し、主として重機械を運転または操作して行う掘削、排除、運搬等の作業について主体的業務を行うもの。
運 転 手 (一 般)	60	大型免許、普通免許等を有し、主として貨物自動車や機械等を運転または操作して行う作業について主体的業務を行うもの。
そ の 他 の 職 種	61	以上の職種に該当しないもの。(例)造園工、法面工、石工、ブロック工、電工、鉄骨工、塗装工、溶接工、潜函工、削岩工、トンネル作業員、橋梁特殊工、普通船員、潜水士、山林砂防工、軌道工、配管工、はつり工、防水工、板金工、タイル工、ダクト工、設備機械工等

(記入例) 発注のあった月に、電工を3人で2日間。2ヵ月目に、鉄骨工を10人で5日間。6ヵ月目に、塗装工を3人で10日間。
11ヵ月目末に、軽作業員を10人で4日間要し、12ヵ月始めに、軽作業員を10人で7日間要した工事の場合、但し、この工事現場の1日の労働時間は8時間であったものとします。

[illegible]

行ごとに必ず左の総計と、右の各値の総和が一致するように、記入してください。

整理番号	1	2	3	

Ⅲ 労働力

対象工事に従事した労働者の延べ人数を、労働者が工事に従事した時期別に記入して下さい。該当のない資材は0を記入して下さい。

[illegible]

御協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒にて11月29日(金)までに御投函下さい。

※調査票の記入に関するお問い合わせ先

特定非営利活動法人 SCOP 担当：鈴木、山崎、丸山

〒390-0811 長野県松本市中央2丁目3番17号 知新堂ビル3階-A
TEL(0263)36-9180 FAX(0263)36-9185 E-mail:info@npo-scop.jp

※調査の趣旨、目的に関するお問い合わせ先

国土交通省土地・建設産業局 建設市場整備課 資材係

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
TEL 03(5253)8111(代表) FAX 03(5253)1555

※調査票ダウンロード先(国土交通省ホームページ)

電子媒体(エクセル)でのご記入を希望される方は、下記のURLから調査票をダウンロードしてご回答いただくことができます。

http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/1.6_bt_000216.html
平成25年度建設資材・労働力需要実態調査【調査票ダウンロード】をクリック

※調査票の提出先

特定非営利活動法人 SCOP

〒390-0811 長野県松本市中央2丁目3番17号 知新堂ビル3階-A
(同封の返信用封筒をご利用ください)

電子媒体の調査票提出先メールアドレス:h25kensetsu@npo-scop.jp

※調査票の提出期限

返信用封筒もしくは電子メールにて平成25年11月29日(金)までに返信をお願いします。

材料換算表(参考)①

【コード03 コンクリート管類】

トランプ(直線用)

型式	長さ (mm)	×	幅 (mm)	×	長さ (mm)	質量 (kg/本)
70	1,000	×	70	×	75	26
70	500		70		75	13
120			120		75	21
150 A			150		90	29
150 B			150		120	30
200 A			200		90	38
200 B			200		170	44
200 C			200		250	52
250			250		170	56
300			300		170	64
300 C			300		250	73
330			330		210	84
400			400		215	95
430			430		170	96
430 C			430		250	105

ヒューム管 外圧管

品種：B形					
呼び径 (mm)	×	厚さ (mm)	×	長さ (mm)	質量 (kg/本)
150	×	26	×	2,000	77
200		27		"	103
250		28		"	131
300		30		"	165
350		32		"	204
400		35		2,430	306
450		38		"	373
500		42		"	459
600		50		"	660
700		58		"	899
800		66		"	1,170
900		75		"	1,520
1,000		82		"	1,850
1,100		88		"	2,190
1,200		95		"	2,600
1,350		103		"	3,190

品種：C形

呼び径 (mm)	×	厚さ (mm)	×	長さ (mm)	質量 (kg/本)
1,500	×	112	×	2,360	3,270
1,650		120		"	3,850
1,800		127		"	4,430
2,000		145		"	5,640
2,200		160		"	6,840
2,400		175		"	8,170
2,600		190		"	9,610
2,800		205		"	11,200
3,000		220		"	12,800

PC管

内圧管 S形		
呼び径 (mm)	× 長さ (mm)	質量 (kg/本)
500	×	4,000
600		"
700		"
800		"
900		"
1,000		"
1,100		"
1,200		"
1,350		"
1,500		"
1,650		"
1,800		"
2,000		"
2,100	×	3,600
2,200		"
2,300		"
2,400		"

外圧管 C形

呼び径 (mm)	× 長さ (mm)	質量 (kg/本)
900	×	2,360
1,000		"
1,100		"
1,200		"
1,350		"
1,500		"
1,650		"
1,800		"
2,000		"
2,200		"
2,400		"
2,600		"
2,800		"
3,000		"

※他の資材で換算が必要な場合は、「製品カタログ」「価格表」「建設物価」等を参考にして下さい。

このページは返送不要です。

材料換算表(参考) ②

【コード04 コンクリートポール・パイプ】

PHCパイプA種・B種				
外径 (mm)	×	長さ (mm)	×	質量 (kg/本)
300	×	60	×	7
"	"	"	"	8
"	"	"	"	9
"	"	"	"	10
"	"	"	"	11
"	"	"	"	12
"	"	"	"	13
350	×	60	×	7
"	"	"	"	8
"	"	"	"	9
"	"	"	"	10
"	"	"	"	11
"	"	"	"	12
"	"	"	"	13
"	"	"	"	14
"	"	"	"	15
400	×	65	×	7
"	"	"	"	8
"	"	"	"	9
"	"	"	"	10
"	"	"	"	11
"	"	"	"	12
"	"	"	"	13
"	"	"	"	14
"	"	"	"	15
450	×	70	×	7
"	"	"	"	8
"	"	"	"	9
"	"	"	"	10
"	"	"	"	11
"	"	"	"	12
"	"	"	"	13
"	"	"	"	14
"	"	"	"	15
500	×	80	×	7
"	"	"	"	8
"	"	"	"	9
"	"	"	"	10
"	"	"	"	11
"	"	"	"	12
"	"	"	"	13
"	"	"	"	14
"	"	"	"	15
600	×	90	×	7
"	"	"	"	8
"	"	"	"	9
"	"	"	"	10
"	"	"	"	11
"	"	"	"	12
"	"	"	"	13
"	"	"	"	14
"	"	"	"	15

コンクリートポール

(電力会社配電線路 NTT共用)				
長さ (m)	×	束口径 (cm)	設計荷重 (kN)	参考質量 (kg)
6	×	12	1.2	195
10	×	19	3.5	670
11	"	"	"	760
12	"	"	"	860
12	"	"	5.0	950
13	"	"	"	1,050
14	"	"	"	1,160
15	"	"	"	1,280
16	"	"	"	1,400
13	"	"	7.0	1,250
14	"	"	"	1,350
15	"	"	"	1,490
16	"	"	"	1,630
17	"	"	"	1,780
14	"	"	10.0	1,590
15	"	"	"	1,750
16	"	"	"	1,930
14	×	22	"	1,550
15	"	"	"	1,700
16	"	"	"	1,860
17	"	"	"	2,010
14	"	"	15.0	1,950
15	"	"	"	2,140
16	"	"	"	2,360
17	"	"	"	2,570

(引き込み用小柱)

長さ (m)	×	束口径 (cm)	設計荷重 (kN)	参考質量 (kg)
6.9	×	10	0.8	180

【コード07 土木コンクリートブロック】

高さ (mm)	×	幅 (mm)	×	長さ (mm)	参考質量 (kg)	使用量 (個/㎡)
250	×	400	×	350	35.0	10.0
250	"	300	"	"	43.6	8.0
280	"	420	"	"	41.2	8.5
300	"	360	"	"	37.7	9.3
"	"	450	"	"	47.3	7.4
"	"	300	"	"	31.6	11.1
350	"	350	"	"	42.9	8.2

【コード12 道路用等コンクリート製品】

品名:舗装用平板(JIS A 5371附2)						
呼称	規格					
	幅 (mm)	×	高さ (mm)	×	長さ (mm)	質量 (kg)
300	300	×	300	×	60	13
330	330	×	330	×	60	15

品名:鉄筋コンクリートU形(JIS A 5372附3)						
呼称	規格				質量 (kg)	
	幅 (mm)	×	高さ (mm)	×		長さ (mm)
150	150	×	150	×	600	25
180	180		180		"	34

240	300	240	"	70
300 A	300	240	"	79
300 B	300	300	"	92
300 C	300	360	"	91
360 A	360	300	"	101
360 B	360	360	"	136
450	450	450	"	212
600	600	600	"	

品名:1種普通溝蓋(JIS A 5372附3)						
呼称	規格					
	幅 (mm)	×	高さ (mm)	×	長さ (mm)	質量 (kg)
150	210	×	35	×	600	10
180	250		40		"	14

300	400	60	"	33
360	460	65	"	41
450	560	70	"	55
600	740	75	"	78

品名:2種普通蓋(JIS A 5372附3)						
呼称	規格					
	幅 (mm)	×	高さ (mm)	×	長さ (mm)	質量 (kg)
150	210	×	90	×	600	20
100	250	×	90	×	600	27

240	330	100	"	45
300	400	100	"	55
360	460	100	"	64
450	560	120	"	93
600	740	150	"	156

【コード13 その他のコンクリート二次製品】

PC橋桁

572'橋桁(A活荷重) JIS A 5373附2				
呼称	桁高 (mm)	桁長 (m)	参考質量 (t/本)	
AS-05	350	5.3	2.9	
AS-06	350	6.3	3.5	
AS-07	400	7.3	4.6	
AS-08	400	8.4	5.3	
AS-09	450	9.4	6.7	
AS-10	450	10.5	7.5	
AS-11	450	11.5	8.2	
AS-12	450	12.5	7.4	
AS-13	500	13.5	8.5	
AS-14	500	14.5	9.1	
AS-15	550	15.6	10.4	
AS-16	600	16.6	11.7	
AS-17	650	17.0	13.0	
AS-18	700	18.6	14.3	
AS-19	750	19.6	16.2	
AS-20	750	20.7	17.0	
AS-21	800	21.7	18.6	
AS-22	850	22.7	21.0	
AS-23	900	23.7	23.0	
AS-24	950	24.7	24.8	

572'橋桁(B活荷重) JIS A 5373附2

呼称	桁高 (mm)	桁長 (m)	参考質量 (t/本)
BS-05	350	5.3	2.9
BS-06	350	6.3	3.5
BS-07	400	7.3	4.6
BS-08	400	8.4	5.3
BS-09	450	9.4	6.7
BS-10	450	10.5	7.5
BS-11	500	11.5	9.1
BS-12	500	12.5	7.9
BS-13	500	13.5	8.5
BS-14	550	14.5	9.7
BS-15	600	15.6	11.0
BS-16	600	16.6	11.7
BS-17	650	17.6	13.0
BS-18	700	18.6	14.3
BS-19	750	19.6	16.2
BS-20	800	20.7	17.8
BS-21	850	21.7	19.4
BS-22	900	22.7	21.9
BS-23	950	23.7	23.9
BS-24	1,000	24.7	25.7

桁橋桁(A活荷重) JIS A 5373附2				
呼称	桁高 (mm)	桁長 (m)	参考質量 (t/本)	
AG-18	900	18.6	16.5	
AG-19	1,000	19.6	18.9	
AG-20	1,000	20.7	20.0	
AG-21	1,100	21.7	22.5	
AG-22	1,100	22.7	23.6	
AG-23	1,200	23.7	26.4	
AG-24	1,200	24.7	27.5	

桁橋桁(B活荷重) JIS A 5373附2

呼称	桁高 (mm)	桁長 (m)	参考質量 (t/本)
BG-18	1,000	18.6	17.9
BG-19	1,000	19.6	18.9
BG-20	1,100	20.7	21.5
BG-21	1,100	21.7	22.5
BG-22	1,200	22.7	25.3
BG-23	1,200	23.7	26.4
BG-24	1,300	24.7	29.4

縁荷重機(98.1kN) JIS A 5373附3

呼称	桁高 (mm)	桁長 (m)	参考質量 (t/本)
LS-05	225	5.3	2.0
LS-06	225	6.3	2.4
LS-07	225	7.3	2.7
LS-08	250	8.4	3.5
LS-09	275	9.4	4.3
LS-10	300	10.5	5.2
LS-11	350	11.5	6.6
LS-12	375	12.5	7.6
LS-13	400	13.5	8.8

※ 他の資料で換算が必要な場合は、「製品カタログ」「価格表」「建設物価」等を参考して下さい。

このページは返送不要です。